

培養液の成分分析(養液栽培)

東レテクノでは、植物の成長に必要な必須元素(多量元素、微量元素等)を網羅した※分析に対応しています。

養液栽培(水耕栽培、れき耕栽培等)には、植物の成長に必要な養分を適した組成と濃度で水に溶かした「培養液」が使われます。栽培する作物の種類によって、様々な培養液があります。培養液の成分を適切に管理することにより、安定した栽培を行うことにつながります。

《測定項目》

多 量 成 分	窒素(N)
	リン(P)
	カリウム(K)
	カルシウム(Ca)
	マグネシウム(Mg)
	硫黄(S)
	硝酸態窒素($\text{NO}_3\text{-N}$)
	亜硝酸態窒素($\text{NO}_2\text{-N}$)
	アンモニア態窒素($\text{NH}_4\text{-N}$)

微 量 成 分	鉄(Fe)
	マンガン(Mn)
	ホウ素(B)
	銅(Cu)
	亜鉛(Zn)
	モリブデン(Mo)
	塩化物イオン(Cl^-)
そ の 他 成 分	ケイ素(Si)
	アルミニウム(Al)
	ナトリウム(Na)
	硫酸イオン(SO_4^{2-})

※養液栽培のすべて(植物工場を支える基本技術),2012年発行 (株)誠文堂新光社による分類

その他有機物濃度等の分析も可能です。

養液栽培のイメージ図

